

家庭教育だより

中学校版

八千代市では、子どもの発達段階に応じた保護者向けの家庭教育講演会を実施するなど、家庭教育の推進に取り組んでいます。

令和8年4月

発行 八千代市教育委員会生涯学習振興課

ご入学・ご進級おめでとうございます！

新学期が始まりました。お子さんの様子はいかがですか。

新入生は、新しい環境の中、期待と不安が入り混じった気持ちで生活に戸惑いながらも中学生になったという自覚に喜びを感じていることでしょう。

2年生は、後輩ができ、先輩としての責任や中学校という集団の中核をなす活動が増え充実してくる頃で張切って過ごしていますか？

3年生は、自分の将来を意識して前へ進んでいく一年となりますね。まずは、自分の希望を目標にし向かう方向を現実結びつけていくこと、自分の力を高めることなどを家族で話し、励ましながら一緒に進んでいけるようにしましょう。

思春期は、心も身体も大きく変化する時期です。ホルモンバランスが崩れ、気持ちが不安定になりがちです。しかし、この時期こそお子さんが自分に対して責任を持って成長していき「自立していく」必要な時期です。子どもが悩んだり道を誤りそうになったりした時に子どもの思いをしっかりと受け止め、時には、子どもの規範意識を高められるように毅然とした態度で対応することも大切です。その上で挑戦する姿勢を尊重していき、最終的には子どもが自信を持って自ら考え前へ進んでいけるように応援していけるとよいですね。悩むことは、成長の証。子どもの成長する力を信じて、寄り添って過ごしていきましょう。

今年度も、有意義な情報を発信していきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



八千代市の家庭教育支援をご存じですか？

生涯学習振興課では、保護者の皆さんが家庭教育についてヒントを得る機会を提供したり、発信したりするなど家庭教育を支援するための取り組みをしています。今年度も皆さまにより良い情報をお届けしたいと企画しています。近くになりましたら広報やちよ等でお知らせします。是非ご参加ください。

家庭教育講演会・・・子育ての専門家を講師にお招きして、子どもの発達に合わせたテーマで、保護者の方を対象に年2回セントラルスポーツ生涯学習プラザで講演会を開催しています。

第1回 令和8年6月24日(水) 子どもの自立を育む片付け術

日々の生活で片付けに対する悩みはありませんか？子育てしながらの家の中のリアルな片付け術を片付けアドバイザーにお聞きします。

第2回 令和8年10月21日(水) 思春期の子どもの身体と心について(仮題)

思春期の子どもの話は命につながる話です。子どもを受け入れるために知っておきたいことを助産師保健相談士の先生にお聞きします。

家庭教育講座・・・親子で参加の体験型です。年1回セントラルスポーツ生涯学習プラザで開催予定です。

令和8年8月27日(木) 親子で体を動かして(仮題)

子どもの運動機能の発達に欠かせない普段から簡単に行える親子体操を体験しましょう。



家庭教育について

八千代市教育委員会生涯学習振興課の取り組みは、右の二次元コードでご覧いただくか

八千代市ホームページ>組織でさがす>教育委員会>生涯学習振興課からご覧いただけます。 <https://www.city.yachiyo.lg.jp/soshiki/64/>



八千代市「やっち」

「家庭教育」とは…親またはそれに準ずる人が、子どもに対して家庭で行う教育のこと

家庭は、子どもたちの健やかな育ちの基盤であり、家庭教育は、すべての教育の出発点です。

親（保護者）は、人生最初の教師として、豊かな情操や基本的な生活習慣、家族や他人に対する思いやり、善悪の判断などの基本的倫理観や社会的マナー、自制心、自立心などを養う上で、重要な役割を担っています。



中学生は子どもから大人へ成長する過渡期、共に考える存在に

この時期の子どもは心と身体が急速に変化していきます。子どもは、自分を冷静に見つめ自分探しをはじめます。不安や葛藤する中、保護者への依存度が減り、自分自身で考え判断して行動しようとし、それを押さえられると反抗的な態度に出ることがあります。これは自我が芽生えてきて自立が始まった証拠です。保護者は、必要に応じて毅然とした態度をとりつつ、子どもの考えを尊重し、助言したり寄り添ったりするなど、子どもとのコミュニケーションに努めながら、見守りましょう。

生活のリズムが崩れがちになるこの時期は、子どもが朝食を摂ったり睡眠時間を確保したりできるよう、サポートすることが大切です。また、SNS などネット利用に関する危険性について家族で話し合い、トラブルに巻き込まれないよう、誰かを傷つけないためにも、ルールを決めて実行させていきましょう。



子どもの個性と夢・希望を育み、主体的に進路を選択できるようにしていきましょう

子どもの適性を理解しながら子どもが主体的に進路を選択できるように家族で話し合いましょう。

子どものやる気や社会へのつながりへの意欲を大切にし、働くことの意義や学ぶことをしっかりと定着させ継続は力となることを経験させていきましょう。

自分らしい生き方が育まれるように見守っていきましょう。



心の成長には地域とのかかわり・体験活動も大切です

地域にかかわることで、たくましさや豊かな心、社会性が育まれ、地域への愛着が一層深まります。そして体験活動を通して、自他の生命を尊重するなどの道徳性が育まれます。自己肯定感を高め自律的行動習慣や探求心を身につけさせるためにも家庭で地域の活動や体験の場に関心を持ち参加できるといいですね。

「一人でなやまず、SOS」カード

つらい時には、ひとりで我慢しないで、“SOS”を出し、話を聞いてもらうなどして、自分をいたわりましょう。

学校から全家庭に配付されているこのカード（名刺サイズ、両面刷り・カラー）には、親子共に使用できる電話相談案内が記載されています。ご活用ください。

ポジティブなアプローチについての動画配信

この頃子どもを見ていると学校が楽しそうではない何か様子に変だなあ、なぜあんな行動をとるのだろう等等困っていることはありませんか。

子どもの考えていることや行動について令和7年度八千代市長欠対策研修会で精神科医の立場からお話くださっているYouTubeです。



長欠対策研修会動画視聴用 QR
(<https://youtu.be/9CxNooQKznw>)